

令和4年6月定例議会

一般会計補正予算（第2号）にかかる

事業説明書

目 次

総務課	2
企画政策課	4
商工観光課	5
農林水産課	7
すこやか健康課	8
福祉あんしん課	9
子育て応援課	10
建設住宅課	11
教育総務課	15
社会教育課	16

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1485	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業（マスク等消耗品費）			事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	総務課		担当係	防災危機管理室				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	500	328	328				0	
補正後		828	828				0	

3 事業の概要

補正の概要	給食センター調理室内の手洗い所に設置されている洗浄・消毒用ディスペンサーを接触型から非接触型（自動噴霧）に交換し、衛生環境を向上させる。			
補正の内容	（単位：千円）			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	給食センター環境整備	設置場所：学校給食センター調理室 15箇所 設置物：非接触型石けん等ディスペンサー、ふた付きゴミ箱 設置数：ディスペンサー2個×15箇所＝30個 ※1箇所に石けん用とアルコール用を1つずつ設置 ふた付きゴミ箱1個×15箇所 要求額：ディスペンサー9,548円×30個＝286,440円 ふた付きゴミ箱2,730円×15個＝40,950円 設置後のディスペンサー等の管理は調理受託業者が行う。	328	国 10/10
合計			328	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1519	事業名	庁内デジタル環境整備事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	総務課	担当係	DX推進室		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	11,346	11,206				140	
補正後		11,346	11,206				140	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス等の感染症が拡大若しくは拡大する恐れのある場合に、感染拡大防止及び感染者発生時の業務継続性を確保する観点から、行政ネットワークのリモート接続対応による在宅勤務、公共施設利用手続きのオンライン化による非接触対応を推進する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【拡】 リモートワークシステム導入	職員在宅勤務時において、行政ネットワーク（シンククライアント環境）にリモート接続が行えるよう整備を行う。 ・初期導入経費 5,830千円 ・端末周辺機器 140千円 ・初年度ソフトウェアライセンス料 220千円	6,190	国 10/10
	【新】 公共施設予約システム導入	公共施設予約及び利用について、予約から使用料の納付までオンラインで手続きが行えるよう公共施設予約システムの導入を行う。 ・初期導入費 4,290千円 ・令和4年度運用経費（システム使用料） 726千円 ・使用料納入決済手数料 140千円 ※国費対象外	5,156	国 10/10
	合計		11,346	
	琴浦町リモート環境イメージ 職員自宅・外出先等 データセンター サイボウズ、財務会計、文書管理、共有ファイル 各システム 既存タブレット、ノート型シンククライアント使用（20台分接続用意） 1回のみ通用するパスワードで認証 インターネット回線 証明書、ワンタイムパスワード FW 認証基盤 FW データセンター内接続 LGWAN系 内部情報システム 仮想デスクトップ基盤 端末にはデータ残せない。リモート環境でのUSB使用制限。 庁内自席と同様の業務環境を実現。			
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1556	事業名	コロナ禍における自治会活動支援事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	総務課	担当係	行政総務室		
予算区分	款	2	総務費	項	1 総務管理費
				目	

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	21,780	21,780				0	
補正後		21,780	21,780				0	

3 事業の概要

補正の概要	感染症対策として、集会施設の空気環境整備のための備品購入や消耗品購入にあたり、設備設置等を行う自治会に対し購入費を助成し、支援する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 コロナ禍における自治会活動支援事業補助金	自治会が、感染症予防の対策として、集会施設の空気環境整備のための備品や、消耗品を購入する経費の一部を補助する。 ・補助対象経費 空気環境整備備品 例：空気清浄機能または換気機能付エアコン、空気清浄機網戸（取付・張替）、換気扇 感染防止用消耗品 例：手指消毒液、アルコールシート ・補助率 3／4 ・補助金額 1 自治会あたり（上限額） 【均等割】100千円 ＋【世帯数割】1千円×世帯数（令和4年4月1日現在） 予算額 154自治会×100千円＋6,380世帯×1千円＝21,780千円	21,780	国10/10
	合計		21,780	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	1555	事業名	二十歳を祝う会帰省参加者PCR検査事業	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	総務課	担当係	行政総務室		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	1,775	1,775				0	
補正後		1,775	1,775				0	

3 事業の概要

補正の概要	二十歳を祝う会(旧：成人式)に安心して参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染症PCR検査を行うもの			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	二十歳を祝う会 帰省参加者PCR 検査委託料	1 対象者 令和5年二十歳を祝う会県外帰省参加者 (令和5年1月3日開催予定) 2 費用 検査委託料(発送委託費用含む) 1,753千円 19,470円/件×90人(対象者見込数) 【内訳】・検査料 14,850円 ・キット費用 1,650円 ・郵送料 発送：1,650円 着払：1,320円 ※参考：令和4年成人式実績 新成人192人中79人(約4割) 3 検査方法 ・二十歳を祝う会の参加取りまとめの際、検査対象者を把握 →検査機関へ検査対象者の名簿を提供 ・検査機関から対象者へ検査キットを送付 ・対象者は直接検査機関へ検体を送付 ・検査機関から検査結果が町へ →陽性の場合のみ対象者へ回答	1,753	国10/10
	消耗品費	二十歳を祝う会に県外から帰省して参加し、PCR検査を受けられなかった方を対象に抗原検査を実施する。 抗原検査キット 1,078円×20個=21,560円	22	国10/10
	合計		1,775	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1514	事業名	コロナ禍における移住定住等推進PR事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	企画政策課	担当係	人口対策担当		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	550	550				0	新型コロナウイルス臨時交付金対象
補正後		550	550				0	

3 事業の概要

補正の概要	・メディア媒体でのPR…移住をテーマとしたTV番組「冠ルーヤ」放映による町のPR			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	メディア媒体でのPR等	【契約業者】 日本海テレビジョン放送(株) 【契約金額】 550千円(税込) 【目的】 コロナ禍により遠方への旅行が難しい中、人気芸人を起用したテレビ番組で町のPRを行うことで、山陰地方はもとより県内や町民に対し、本町の魅力発信を行う。 まずは興味・関心を持ってもらい、訪れるきっかけを創出する事で、最終的な移住増加を目指す。 【内容】 芸人のガンバレルーヤが出演する「週末移住バラエティ 冠ルーヤ」で琴浦町の観光や移住に係る情報を発信する。 ・1自治体あたり30分番組・3話放映 ・地上波・山陰両県で2回放送(3話×2回=6回放送) ・動画配信サービス「TVer」や「huru」で配信 ・山陰エリア外でも放映 BSよしもと、群馬テレビ、広島テレビ ・これまで取り上げられていなかった新たなスポットを掘り起こし、町の魅力の拡大を図る。	550	国(10/10)
	合計		550	
これまでの取組状況や改善点等				

コロナ禍における移住定住等推進PR事業 (メディア媒体でのPR事業)

企画政策課 人口対策担当
【6月補正予算：550千円】

【目的】

人気芸人を起用し、移住をテーマとした地元テレビ局の看板番組で町の魅力を紹介し、山陰地方はもとより、県内・町内も含めPRを行う。
アフターコロナを見据えて**まずは関心を持ち、訪れてもらうきっかけとし、最終的に移住定住につながることを目指す。**

【予算額】

1市町（3話構成） 550千円

【契約業者】

日本海テレビジョン放送(株)

【番組内容(案)】

グルメ・観光・アクティビティなどの情報に加え、実際に移住された方や関係人口の方など人に焦点を当て訪れてみたいと思えるような内容とする。

- ・住みたい田舎ベストランキング
- ・ポレポレな暮らし
- ・一向平キャンプ場、鳴り石の浜
- ・道の駅リニューアル
- ・大山乳業、牛骨ラーメン など

【番組PR】

番組放映やネット配信についてメーリングリストや空き家ナビ登録者、**県外相談会でも活用し、移住定住につなげる。**

2021年度、日本海テレビは「週末移住バラエティ」をスタートします。

鳥取県大山町出身のまひるさん「ガンバレルーヤ」の初冠レギュラー番組です。

いつか住みたい山陰の町を求めて・・・リアルな移住生活に欠かせない地元のイもの（グルメ・観光・アクティビティ）を探し、地元の人々と触れ合いながら**週末移住体験**を行います！！



↑↑↑↑
参考用
PR動画
約1分20秒

番組概要

【タイトル】ガンバレルーヤの週末移住バラエティ「冠ルーヤ」

【出演者】ガンバレルーヤ（よしこ・まひる）

中尾真重理 日本海テレビアナウンサー

【番組構成】1市町村のロケにつき放送**3回**

※3話ごとに市町村を変えていきます。

【放送日時】2021年5月15日（土）スタート！**初回視聴率**

毎週土曜 16:25～16:55

9.1% 同時段トップ

【再放送】 2021年5月20日（木）～ ※放送翌週木曜深夜

毎週木曜深夜1:50～2:20

県外への発信も実施



←Tver配信動画が
御覧いただけます。
※Tverアプリが必要です。
※1話 約23分



民放テレビ局共同無料動画配信サービス
「TVer」（ティーバー）
会員数3047万人（20年12月時点）
※放送終了直後～

各市町村の3話分公開後から1か月



定額制動画配信サービスHulu
有料会員数 265万人
※Tverでの公開後から1か月



吉本興業有料動画配信サービス
「大阪チャンネル」
会員数 11万人（20年12月時点）
※放送終了後～常時掲載

**【補足】「ガンバレルーヤ」は人気で上位にランクインされる女性コンビ芸人
番組は山陰エリアだけでなく、全国で多く視聴されている**

■4月から放送エリア拡大（順次1話から遅れて放送）

・BSよしもと（全国エリアのBS無料放送） 水曜日18:00～18:30

・群馬テレビ（群馬県の独立U局） 日曜日9:30～10:00

エリア人口 約832万人 エリア世帯数約328万世帯

・広島テレビ（広島県の日本テレビ系列局） 火曜日24:59～25:29

エリア人口 約388万人 エリア世帯数約162万世帯

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1545	事業名	紙媒体による新型コロナ対応支援策周知事業	事業区分	□新規 ■継続
担当課	企画政策課	担当係	人口対策担当		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11
					新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	449	449				0	新型コロナウイルス臨時交付金対象
補正後		449	449				0	

3 事業の概要

補正の概要	町が実施する新型コロナウイルス関連の対応策や支援策をまとめ、折込みチラシとして配布する。デジタル媒体に対応していない町民を含め、即時的に町内全域に情報発信する。			
	(単位：千円)			
補正の内容	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	折込チラシ発行経費	町内全域をカバーできるよう、新聞4紙にてA3チラシを折込む。 (両面2色刷、2回発行) 対象世帯：新聞を購読している世帯（5,565世帯） 【新聞名】日本海新聞、読売新聞、毎日新聞、朝日新聞 印刷製本費 449千円 チラシデザイン@80,000円×1.1×2回 チラシ印刷 @6,000部×13.5円×1.1×2回 事務手数料 @20,000円×1.1×2回 折込費 @5,565部×4.1円×1.1×2回 ※R3年8月発行チラシ 	449	国(10/10)
合計			449	
これまでの取組状況や改善点等	【R3実績】折込み部数 5,630部			

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1552	事業名	プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	商工観光課	担当係	商工係		
予算区分	款	2	総務費	項	1 総務管理費
				目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	42,300	42,300				0	
補正後		42,300	42,300				0	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症拡大の第6波の到来後、県内においても継続して新規感染者が発生する状況が続いている。スーパーやドラッグストアは巣ごもり需要で堅調な一方、飲食・宿泊業等を中心とした地元商店は新型コロナのまん延により大きな打撃を受けている。地元商店を対象としたプレミアム付き応援券を発行することで、町内の消費拡大を図る。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業補助金	プレミアム価格で応援券を販売することで、町民の消費喚起を促し苦戦する地元商店を支援します。 ○発行総額 ・1億4,000万円（プレミアム率40%） ・発行冊数20,000セット ・7,000円分を1セット5,000円で販売（500円券14枚） ・1人5セットまで購入可能 ※使用出来ない業種・業態 スーパーマーケット、ドラッグストア、ディスカウントストア、均一ショップ、ホームセンター、全国チェーン衣類店、コンビニエンスストア	42,300	国庫 10/10
	合計		42,300	
これまでの取組状況や改善点等	・R2プレミアム付き「ことうら商品券」発行事業 発行総額2億4千万円 プレミアム率20% 20,000セット販売 ・R3プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業 発行総額1億5千万円 プレミアム率40% 20,735セット販売			

お得に地元商店を応援！！

プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業

事業費 42,300 千円

<背景>

新型コロナウイルス感染症拡大の第6波の到来後、県内においても継続して新規感染者が発生する状況が続いている。スーパーやドラッグストアは巣ごもり需要で堅調な一方、飲食・宿泊業等を中心とした地元商店は新型コロナのまん延により大きな打撃を受けている。

<目的>

地元商店を対象としたプレミアム付き応援券を発行し、町内の消費拡大を促進することにより、苦戦する地元商店を支援する。

<販売方法>

購入申込書に住所・氏名・購入セット数を記入し、商工会、商工観光課で申込み（申込期間1週間）を行うか、WEBでの申込みを行う。抽選を行い、当選者にハガキで通知。当選者はハガキ、現金、本人確認書類を商工会、商工観光課（引換期間1週間）へ持参し、商品券と交換する。

<発行総額> **1億 4千万円**（プレミアム分 4千万円分） **プレミアム率40%**

500円券14枚（7,000円分）を1セット5,000円で販売（1人 **5セット**まで）

※20,000セット販売（1人5セット全員購入した場合 4,000人購入可）

<補助金> 琴浦町商工会 42,300千円（プレミアム経費 40,000千円、事務費 2,300千円）

<使用出来ない業種・業態>

スーパーマーケット、ドラッグストア、ディスカウントストア、均一ショップ、ホームセンター、全国チェーン衣類店、コンビニエンスストア



<スケジュール>

【6月】準備

【7月】商品券
申込受付・引換

【8月～1月】
使用期間6ヶ月

【3月】精算

<応援券イメージ>

(参考) 令和3年度プレミアム付「地元商店応援券」発行事業実績

- 発行総額 145,145千円(プレミアム率40%)
- 販売総数 20,735冊(7千円分を1セット5千円で販売)
- 使用率 99.7%

【業種別の利用状況】

業 種	金額(円)	使用率(%)	備 考
燃料等小売	32,287,500	22.3	ガソリンスタンド
食料品等小売	32,017,500	22.1	野菜販売店、酒販売店
飲食業	21,994,500	15.2	飲食店
自動車関連	14,149,000	9.8	自動車販売、タイヤショップ
建設・建築関連	11,535,000	7.9	建設業、鉄工所、材木店
その他小売	10,568,000	7.3	衣料店、薬局、農機具、釣具、時計店
理容・美容	8,476,500	5.9	理美容室
電化製品、修理等小売	8,419,000	5.8	電器店
その他	3,853,000	2.7	写真館、英会話教室
リラクゼーション	1,491,000	1.0	整体、マッサージ
計	144,791,000	100.0	

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1591	事業名	新事業展開・販路開拓等支援補助金	事業区分	■新規 □継続
担当課	商工観光課	担当係	商工係		
予算区分	款	2	総務費	項	1 総務管理費
				目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	5,000	5,000				0	
補正後		5,000	5,000				0	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症拡大が長期化し、町内事業者も事業継続のための新たな取り組みに迫られている。新たな顧客層の獲得に向けた商品・サービスの開発・改良や販売戦略の見直し、ＩＴ活用による業務効率化のための初期の調査・検証等に必要な経費を補助することにより、町内事業者の新たな取組への挑戦を支援する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】新事業展開・販路開拓等支援補助金	○交付対象者：町内に事業所を有する新事業等に取り組む中小企業者等 ※「新事業等」とは当該事業者にとっての新たな取り組みをいう ○補助対象経費： ・市場調査、競合分析及び販売戦略立案等のマーケティング調査に係る経費 ・試作開発・改良に係る経費（パッケージのデザイン及び印刷を含む） ・テスト販売等に係る経費（展示会やインターネット上の仮想商店等への出展経費、ＰＲツールの作成、広告掲載等に係る経費を含む） ・ＩＴを活用した業務効率化の検討に必要な経費（インターネット環境を新たに整備するための経費、クラウドサービスの使用料等を含む） ○補助率：3分の2 ○補助金上限額：500千円（事業費：750千円） ○予算額：500千円×10件＝5,000円 ○その他：事業効率化はＩＴを利用した取組に限る	5,000	国庫 10/10
	合計		5,000	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1592	事業名	燃油高騰対策特別金融支援事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	商工観光課	担当係	商工係		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回補正額	財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	429	215	214			0	
補正後		429	215	214			0	

3 事業の概要

補正の概要	燃油高騰に起因する融資に係る利子を補助することにより町内中小企業の負担の軽減を図る。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	令和4年度燃油高騰対策特別金融支援事業補助金	燃油、原材料価格高騰、円安に起因する令和4年度の融資に係る利子補給を行うもの 借入事業者が金融機関に納入した利子額を3年間全額補助 ●利率1.43% ●融資額：10,000千円 4件分 ●融資要件拡大：燃油高騰、原材料価格高騰、円安	429	国庫1/2 県1/2
	合計		429	
これまでの取組状況や改善点等	経済変動の事象にあわせて、燃油高騰だけでなく原材料価格高騰、円安の要因も追加し、枠も拡大して補助を行う。			

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1586	事業名	惑星コトウラウィーク事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	商工観光課	担当係	観光係		
予算区分	款	2	総務費	項	1 総務管理費
				目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	2,000	2,000				0	
補正後		2,000	2,000				0	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症拡大から官民を挙げた地域経済活動の回復を図るとともに、町の魅力の向上・町民の豊かな暮らしの醸成・稼ぐ観光で町産業全体の底上げを目的として、「フィンランド文化」「食」「サウナ」を連動した「惑星コトウラウィーク」イベントを開催する。			
	(単位：千円)			
補正の内容	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】惑星コトウラウィーク実施委託料	●概要 「サウナの本場」「ゆとり・豊かな暮らし」「幸福度の高い」「自然と共生」が特徴であるフィンランド文化と連携し、道の駅を中心に琴浦町の”食”や”自然”の魅力を発信する町内回遊型イベントを開催する。 ●開催時期（予定） 10/8（土）～1週間 ●実施内容 ・道の駅琴の浦・ポート赤碕 海鮮・野菜を使った”食”企画 ・一向平キャンプ場 サウナやキャンプ等の”自然”体験 ・町内でウォーキングイベントの同時開催 ・サウナバスの山陰初運行 ●昨年度の「惑星コトウラフェス」  ▲フィンランド大使館の講演 ▲ネイチャーサウナ体験 ▲スタンプラリーイベント ▲「食」イベント ●サウナバス	2,000	国庫 10/10
合計			2,000	
これまでの取組状況や改善点等	・昨年度開催した「惑星コトウラフェス」（2日間）イベントの深化バージョンとして1週間を予定。 ・リニューアルした道の駅琴の浦等、新たなスポットと連動したイベントを行う。			

惑星コトウラウィーク事業

事業費 2,000千円

目的

- 町の魅力の向上、町内周遊の促進
- 町民の豊かな暮らしの醸成

内容

「サウナの本場」「ゆとり・豊かな暮らし」「幸福度の高い」「自然と共生」が特徴であるフィンランド文化と連携し、道の駅を中心に琴浦町の”食”や”自然”の魅力を発信する町内回遊型イベントを開催する。

- 琴の浦・ポート赤碕・・・海鮮・野菜を使った”食”企画
- 一向平キャンプ場・・・サウナやキャンプ等の”自然”体験
- 町内でのウォーキングイベントの同時期開催

実施概要

開催時期 : 10月8日(土)～1週間

開催場所 : 道の駅琴の浦・ポート赤碕、一向平キャンプ場、鳴り石の浜

予算額 : 委託料 2,000千円

広報宣伝費:600千円 フィンランド関連経費:200千円
イベント備品:300千円 サウナバス:500千円 その他:400千円



鳴り石の浜
・サウナテント



道の駅ポート赤碕
・関連イベント



一向平キャンプ場
・ネイチャーサウナ



道の駅琴の浦
・関連イベント

なんでもある惑星コトウラウィークとして告知！
スタンプラリーで観光地等をつなぐ！

実施項目

①ことマルシェ 道の駅琴の浦 ・海鮮と野菜



《企画内容》

- ・琴の浦内の店舗と連携し、
- ・海産物、野菜等のふるまい。

②フィンランド文化 道の駅ポート赤碕 ・講演会



《企画内容》

- ・幸福度の高いフィンランド文化
- をテーマの講演会。

③アウトドア体験 一向平キャンプ場 ・ネイチャーサウナ



《企画内容》

- ・ネイチャーサウナ等を通して、
- 町の自然を肌で体験。

④「サウナバス」体験



令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1594	事業名	畜産経営緊急救済事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	農林水産課	担当係	農林水産振興係		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	75,706	75,706				0	
補正後		75,706	75,706				0	

3 事業の概要

補正の概要	飼料・原油価格が高騰し、畜産農家の経営を圧迫していることから、経費の一部を助成し支援します。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 酪農配合飼料価格高騰緊急支援事業	R3年の飼料価格を基準として、基準価格を超えた飼料代の一部を助成する。※配合飼料価格安定制度で補填される額を除く。 ・補助対象経費 ①令和3年と令和4年の平均飼料単価の差額：206,225円/年/頭 ②配合飼料価格安定制度による補填：13,137円/年/頭 → 対象経費（①－②）：193,088円/年/頭 ※補助対象経費は4半期毎に見直しを行う。 ・補助率 1/6 ・補助金額 対象経費193,088円×経産牛2,158頭×補助率1/6＝69,448千円 【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	69,448	国(10/10)
	【新】 肉用牛・肉豚肥育経営緊急支援事業	肥育経営安定特別対策事業（牛・豚マルキン）で経営補償されない部分に支援を行う。 ・補助対象経費 粗収益と生産コストの差額のうち国のマルキン制度（粗収益と生産コストの差額の90%を補填）で交付されない部分。 黒毛和牛 6,980円×1,179頭＝8,229,420円 交雑種 7,869円× 64頭＝ 503,616円 乳用種 4,332円× 412頭＝1,784,784円 肉豚 88円×1,900頭＝ 167,200円 合計10,686千円 ・補助率 1/4 ・補助金額 対象経費10,686円×補助率1/4＝2,672千円 【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,672	国(10/10)
	【新】 養鶏原油価格高騰緊急支援事業	R3年の平均燃料価格を基準として、基準価格を超えた燃料代の一部を助成する。 ・補助対象経費 ①R3年とR4年の平均A重油単価の差額：15円/ℓ A重油の差額15円/ℓ × 672,980ℓ /年＝10,095千円 ②R3年とR4年の平均LPG単価の差額：60円/㎡ LPGの差額60円/㎡×190,310㎡/年＝11,419千円 - 合計21,514千円 ・補助率 1/6 ・補助金額 対象経費計21,514千円×補助率1/6＝3,586千円 【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	3,586	国(10/10)
	合計		75,706	

外国産トウモロコシの作況悪化、原油高など様々な影響により、飼料価格が高騰し、町内酪農家の経営を圧迫していることから、緊急的に支援を行います。

補助対象者	事業費	補助金額	補助率
大山乳業農業協同組合	416,684千円	69,448千円	補助率1/6（参考：県1/3）
◆事業内容 令和3年の飼料価格を基準として、基準価格を超えた飼料代の一部を助成する。 ※配合飼料価格安定制度で補填される額を除く。			

◆現行の制度による補填

- ・配合飼料価格安定制度の補填対象は、飼料全体の2割であり、その他の飼料は補填対象外。

【飼料内訳】・配合飼料 20%

- ・独自の配合飼料 40%、粗飼料 40%（補填対象外）

◆対象経費

- ①令和3年と令和4年の平均飼料単価の差額：206,225円/年/頭
- ②配合飼料価格安定制度による補填：13,137円/年/頭

→ 対象経費(①－②)：193,088円/年/頭

※対象経費は4半期毎に見直しを行う。

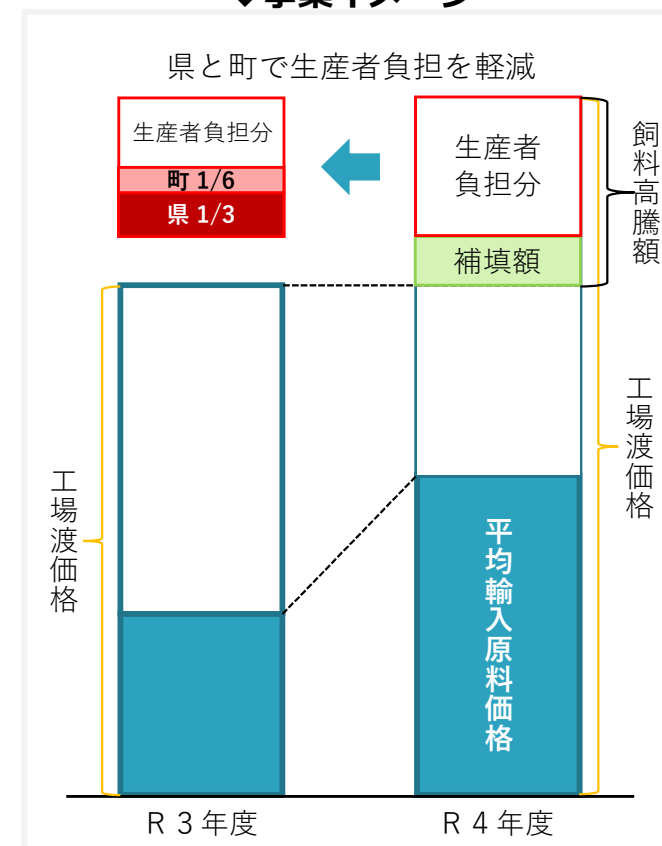
◆事業対象期間

- ・令和4年4月～令和5年3月

◆補助金額

- ・対象経費193,088円×経産牛2,158頭×補助率1/6＝69,448千円

◆事業イメージ



飼料高騰等の影響で、町内肥育農家の経営を圧迫していることから緊急的に支援を行います。

補助対象者	事業費	補助金額	補助率
鳥取中央農業協同組合	10,686千円	2,672千円	補助率1/4（参考：県1/2）

◆事業内容 肥育経営安定特別対策事業（牛・豚マルキン）で経営補償されない部分に支援を行う。

◆対象経費

- ・粗収益と生産コストの差額のうち国のマルキン制度（粗収益と生産コストの差額の90%を補填）で交付されない部分。
- ・交付金対象外の金額（見込み）
黒毛和種 6,980円、交雑種 7,869円、乳用種 4,332円、肉豚 88円

◆事業対象期間

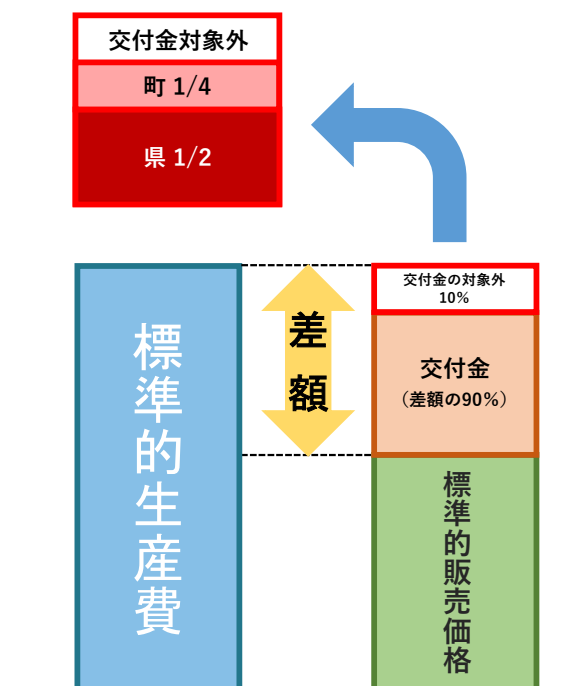
- ・令和4年4月～令和5年3月

◆補助金額

- ・事業費 黒毛和種 6,980円×1,179頭＝8,229,420円
交雑種 7,869円× 64頭＝ 503,616円
乳用種 4,332円× 412頭＝1,784,784円
肉豚 88円×1,900頭＝ 167,200円
事業費合計 10,686千円
- ・事業費10,686千円×1/4＝2,672千円

◆事業イメージ

県と町で経営補填されない部分を支援



養鶏原油価格高騰緊急支援事業

3,586千円

農林水産課

原油価格等が高騰し、町内養鶏農家の経営を圧迫していることから、緊急的に支援を行います。

補助対象者	事業費	補助金額	補助率
生産組織	21,514千円	3,586千円	補助率1/6

◆事業内容 令和3年の平均燃料価格を基準として、基準価格を超えた燃料代の一部を助成する。

◆現行の制度による補填・現状

- ・配合飼料価格安定制度で飼料全体は補填できているが、原資の一部である生産者の負担金が値上がり。（県が一部を支援予定）
- ・鶏舎の暖房に必要な燃料は昨年末あたりから価格が上昇。

◆対象経費

- ① R3年とR4年の平均A重油単価の差額：15円/ℓ
- ② R3年とR4年の平均LPG単価の差額：60円/m³

※対象経費は4半期毎に見直しを行う。

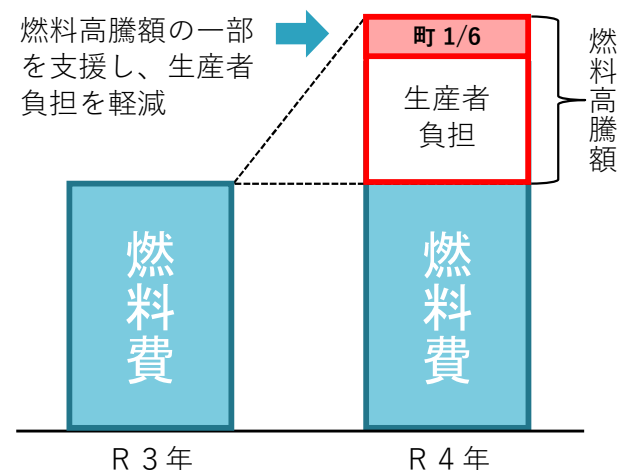
◆事業対象期間

- ・令和4年4月～令和5年3月

◆補助金額

- ・事業費：A重油分 15円/ℓ × 672,980ℓ/年 = 10,095千円
LPG分 60円/m³ × 190,310m³/年 = 11,419千円
- ・事業費計21,514千円 × 補助率1/6 = 3,586千円

◆事業イメージ



◆A重油・LPG価格

燃料	R3	R4	差額
A重油	73	88	15
LPG	209	269	60

〔単位：円/ℓ・m³〕

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1595	事業名	介護・障がい事業所原油高騰緊急対策事業	事業区分	■新規	□継続
担当課	すこやか健康課	担当係	高齢福祉係			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費
				目	11	新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	720	720				0	
補正後		720	720				0	

3 事業の概要

補正の概要	コロナ禍において町民の社会生活を維持するために尽力されている介護施設及び障がい(児)者事業所に対し原油価格高騰の影響によるガソリン代の負担軽減を行う。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 介護施設等光熱 費支援事業	町内の通所または訪問事業を行う介護・障がい事業所に対し 1ヵ所あたり3万円を交付する。交付金はガソリン代に充てるもの。 ・ 交付金 720千円 ・ 1ヵ所あたり 3万円 ・ 対象事業所 24ヵ所 (介護事業所18ヵ所、障がい(児)者事業所6ヵ所)	720	国 (10/10)
	合計		720	
これまでの 取組状況や 改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	86	事業名	介護保険事業	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	すこやか健康課	担当係	高齢福祉係		
予算区分	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 10 介護保険事業

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	329,539	7,730	7,730				0	
補正後		337,269	11,087	5,595			313,187	

3 事業の概要

補正の概要	高齢者施設等の利用者等の安全・安心を確保するための施設の大規模修繕を支援する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	地域介護・福祉 空間整備等施設 整備交付金	認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業 1事業所 7,730千円（総事業費9,537千円） 施設の冷暖房設備の設置等、避難経路等の整備	7,730	国 (10/10)
	合計		7,730	
これまでの 取組状況や 改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1598	事業名	生活困窮世帯等光熱費助成事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	福祉あんしん課	担当係	生活支援係		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	14,874	7,839	7,035			0	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業
補正後		14,874	7,839	7,035			0	

3 事業の概要

補正の概要	最近の燃油価格高騰を受けて、生活に深刻な影響を受ける生活困窮世帯等に対し光熱費を助成し、生活支援を行うもの。			
補正の内容				(単位：千円)
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】生活困窮世帯等光熱費助成事業	最近の燃油価格高騰を受けて、生活に深刻な影響を受ける生活困窮世帯等に対し光熱費を助成し、生活支援を行うもの。 【助成額】1世帯あたり7千円 (昨年度からの電気料金上昇分約2.3千円×3月分) 【対象世帯】 2,010世帯 〔内訳〕 ・令和4年度住民税非課税世帯 1,891世帯 ・生活保護受給世帯 60世帯 ・児童扶養手当受給世帯 140世帯 ・特別児童扶養手当受給世帯 62世帯 ・特別障害者手当受給世帯 28世帯 ・障害児福祉手当受給世帯 7世帯 重複件数 -178世帯 【事業費】 ・扶助費 7,000円 × 2,010世帯 = 14,070千円 ・手数料 110円 × 2,010世帯 = 222千円 ・通信運搬費 84円 × 4,020世帯 = 338千円 ・(返信用) 99円 × 2,010世帯 = 199千円 ・返信用封筒 22円 × 2,010世帯 = 45千円 ・(印刷代) 鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金を活用 【支給日】令和4年7月上旬～ 各扶助費受給口座へ振込	14,874	国（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業） 1/2 県（1/2）
合計			14,874	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1541	事業名	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	福祉あんしん課	担当係	生活支援係		
予算区分	款 3 民生費	項 2	児童福祉費	目 6	子育て世帯生活支援特別給付金
事業期間	開始	終了		実施主体	☒ 琴浦町 ☐ その他

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	25,342	25,342				0	新型コロナウイルス感染症セーフティ ネット強化交付金
補正後		25,342	25,342				0	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。			
補正の内容				(単位：千円)
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】子育て世帯生活支援特別給付金事業	○対象者 270世帯 (480人) ①低所得のひとり親世帯 ・ 児童扶養手当受給者 140世帯 (224人) ・ 直近で収入が減少した世帯等 30世帯 (60人) ②その他低所得の子育て世帯 (1)住民税均等割非課税の子育て世帯 ・ 児童手当の受給者 75世帯 (150人) ・ 特別児童扶養手当の受給者 10世帯 (16人) ・ その他の子育て世帯 5世帯 (10人) (2)直近で収入が減少した世帯等 10世帯 (20人) ○支給額 児童1人当たり5万円(18歳まで) (18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童) (特別児童扶養手当受給者の場合20歳未満) ○事業費 25,342千円 ・ 扶助費 (480人) × 50千円 = 24,000千円 ・ 需用費(消耗品) 50千円 ・ 役務費(通信運搬費・振込手数料) 54千円 ・ 委託料(システム改修費) 1,238千円	25,342	国(10/10) 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金
		合計	25,342	
	参考：令和3年度実施状況 扶助費 21,350千円 (427人) 事務費 76千円 ※システム改修は別事業で実施			

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1508	事業名	子育て世帯を応援！ことうら商品券配布事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	子育て応援課	担当係	子育て世代包括支援センター		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	26,140	26,140	0	0	0	0	
補正後		26,140	26,140	0	0	0	0	

3 事業の概要

補正の概要	コロナ禍で精神的、経済的に不安や負担が続く子育て世帯を経済面で支援すると共に、地域で使用可能な「ことうら商品券」を配布することで、地域事業者の経済を活性化し、地域内の経済循環を応援する。														
補正の内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細事業等</th><th>内容</th><th>補正額</th><th>財源内訳</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新】 子育て世帯を応援！ことうら商品券配布事業</td><td> 子育て世帯に「ことうら商品券」を配布し、経済的に支援する 対 象：高校3年生世代までの町民：2,450人 （今年度出生児を除く） 事業費：ことうら商品券 10,000円 × 2,450人 = 24,500千円 郵送費（簡易書留） 990千円 ことうら商品券発行委託料 650千円 </td><td>26,140</td><td>国（10/10）</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td><td>26,140</td><td></td></tr> </tbody> </table> 【事業実施方法】 ①住民基本台帳により対象対象者抽出 ②ことうら商品券を郵送（8月） ③町内事業所で使用（期限：令和5年1月末まで） <pre> graph TD A[琴浦町] --> B[ことうら商品券配] B --> C[子育て世帯] C --> D[商店等で使用] D --> E[地域経済の活性化] E --> A </pre>			細事業等	内容	補正額	財源内訳	【新】 子育て世帯を応援！ことうら商品券配布事業	子育て世帯に「ことうら商品券」を配布し、経済的に支援する 対 象：高校3年生世代までの町民：2,450人 （今年度出生児を除く） 事業費：ことうら商品券 10,000円 × 2,450人 = 24,500千円 郵送費（簡易書留） 990千円 ことうら商品券発行委託料 650千円	26,140	国（10/10）			26,140	
細事業等	内容	補正額	財源内訳												
【新】 子育て世帯を応援！ことうら商品券配布事業	子育て世帯に「ことうら商品券」を配布し、経済的に支援する 対 象：高校3年生世代までの町民：2,450人 （今年度出生児を除く） 事業費：ことうら商品券 10,000円 × 2,450人 = 24,500千円 郵送費（簡易書留） 990千円 ことうら商品券発行委託料 650千円	26,140	国（10/10）												
		26,140													
これまでの取組状況や改善点等															

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1550	事業名	未来のことうらっ子応援事業			事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	子育て応援課		担当係	子育て世代包括支援センター				
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	11,000	11,000	0	0	0	0	
補正後		11,000	11,000	0	0	0	0	

3 事業の概要

補正の概要	コロナ禍の育児となり、感染予防等による精神的負担が続く中、新生児のいる保護者に現金支給を行い、安心して子育てを行うための生活基盤を整える一助とする。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	新生児支援交付金	【実施方法】 新生児のいる保護者に現金支給を行い、コロナ禍において安心して子育てを行うための生活基盤を整える一助とする。また、次の要件に該当すること。 ・令和4年度中に生まれた子 ・申請する保護者は琴浦町民であること 【事業費】 11,000千円 (内訳) 新生児110人×100千円=11,000千円	11,000	国(10/10)
	合計		11,000	
これまでの 取組状況や 改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1596	事業名	こども園感染拡大防止事業			事業区分	■新規 □継続	
担当課	子育て応援課			担当係	こども未来係			
予算区分	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	1,332	1,332	0	0	0	0	
補正後		1,332	1,332	0	0	0	0	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染予防対策として保育施設内の消毒徹底や、朝夕の延長保育時間等における異年齢クラスでの合同保育実施を控えるよう求められており、保育職員の業務負担が増大している。コロナ禍における保育施設の感染予防対策を継続して実施し、また職員の業務改善を図るため、保育室や備品等の日々の清掃・消毒業務を委託する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 こども園感染拡大防止事業	感染症対策として保育時間終了後に実施する、施設内の清掃・消毒業務等を委託する。 対 象：町内公立園（5園） 期 間：7月から3月まで 内 容：保育室や備品の清掃・消毒作業 1日あたり1時間程度 委託料：1,332千円 ※ 保育対策総合支援事業（国）1/2補助	1,332	国1/2 （保育対策） 国1/2 （臨時交付金）
	合計		1,332	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1597	事業名	私立こども園・保育園給食材料費高騰対策事業	事業区分	■新規 □継続
担当課	子育て応援課	担当係	こども未来係		
予算区分	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 11 新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	250	250	0	0	0	0	
補正後		250	250	0	0	0	0	

3 事業の概要

補正の概要	物価高騰の影響が懸念される各園で提供する給食の食材費について、物価上昇分（2%）を私立こども園・保育園に補助する。			
補正の内容	（単位：千円）			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 給食材料費高騰 対策補助	私立こども園・保育園で提供する給食の材料費について、国が目安として示す月額（3歳以上児：4,500円 3歳未満児：7,500円）の1年間分に対し、物価上昇分2%を補助する。 【みどり保育園】 118千円 園児数： 3歳以上児 47人 3歳未満児 37人 【赤碕こども園】 132千円 園児数： 3歳以上児 55人 3歳未満児 40人	250	国(10/10)
	合計		250	
これまでの 取組状況や 改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	369他	事業名	しらとりこども園 他	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	子育て応援課	担当係	こども未来係		
予算区分	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2 保育所運営費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	121,745	607	0	0	0	0	607	
補正後		122,352	0	0	26,557	43,700	52,095	

3 事業の概要

補正の概要	物価高騰の影響が懸念される各園で提供する給食の食材費について、物価上昇分（2%）を増額する。			
補正の内容	（単位：千円）			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	369 しらとりこども園 賄材料費	賄材料費（年間） 2%増額 174千円（8,694千円×2%） 園児数：3歳以上児 71人 3歳未満児 54人	174	単町
	371 やばせこども園 賄材料費	賄材料費（年間） 2%増額 150千円（7,488千円×2%） 園児数：3歳以上児 62人 3歳未満児 46人	150	単町
	372 こがねこども園 賄材料費	賄材料費（年間） 2%増額 101千円（5,004千円×2%） 園児数：3歳以上児 46人 3歳未満児 28人	101	単町
	372 ことうらこども園 賄材料費	賄材料費（年間） 2%増額 70千円（3,456千円×2%） 園児数：3歳以上児 24人 3歳未満児 24人	70	単町
	372 ふなのえこども園 賄材料費	賄材料費（年間） 2%増額 112千円（5,562千円×2%） 園児数：3歳以上児 53人 3歳未満児 30人	112	単町
合計			607	
これまでの取組状況や改善点等				

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1557	事業名	住宅の修繕・改修助成事業	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	建設住宅課	担当係	住宅係		
予算区分	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 11	新型コロナウイルス感染症対策費	

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	10,000	10,000				0	
補正後		10,000	10,000				0	

3 事業の概要

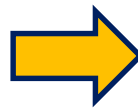
補正の概要	コロナ禍において建築資材が高騰する中、町民が個人住宅の修繕・改修を行う場合に、経費の一部を助成することにより、居住環境の向上や求められる新しい生活様式への対応を支援するとともに、建築工事の発注意欲を促進し、地域経済の活性化に寄与する。
-------	---

細事業等	内容	(単位：千円)	
		補正額	財源内訳
補助金	【実施方法】 ・住宅の修繕・改修に要した経費の一部を、申請者（施主）に対し助成する。 （工事費の10%、上限10万円） ・助成対象工事の施工は、町内に本社を有する業者とする。 ・助成対象者は、町内在住者で町税等の滞納がない者。 【事業費】 ・1,000万円 ・（内訳）10万円×100件＝1,000万円	10,000	国 (10/10)
合計		10,000	

【施工前】



【施工後】



これまでの 取組状況や 改善点等		申請件数	助成金額	総工事費〔申請時〕	備考
	令和2年度	146件	10,000,000円	2億2,000万円	申請締切後も問合せ有
	令和3年度	170件	9,921,000円	2億1,500万円	申請締切後も問合せ有

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1504	事業名	GIGAスクール構想推進事業	事業区分	☐ 新規 ☒ 継続
担当課	教育総務課	担当係			
予算区分	款	9	教育費	項	2.3
					小学校費・中学校費
				目	2
					教育振興費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	7,555	7,555					
補正後		7,555	7,555					

3 事業の概要

補正の概要	コロナ禍の中、GIGAスクール構想で導入したタブレット端末等のさらなる活用に向けて、オンライン学習の環境を整える。
-------	---

学校内及び各家庭のWi-Fi環境を整備し、タブレット端末の活用を広げる

教室以外での活用が広がる

- ・ 個別学習
- ・ 各種行事
- ・ 校内会議



自宅での活用が広がる

- ・ オンラインを使った家庭学習
- ・ 臨時休校時などのオンライン通信





学習者用コンピュータ

補正の内容

(単位：千円)

細事業等	内容	補正額	財源内訳
【新】オンライン家庭学習環境整備支援事業	オンライン環境が整っていない家庭を対象に、学校端末専用のモバイルルーターを貸与することで、タブレット端末を持ち帰り、家庭学習での活用を促進する。	2,155	国 (10/10)
【拡】校内Wi-Fi環境整備事業	コロナ禍の中、別室登校や各種行事、オンライン学習等に対応するため、現在未整備となっている部屋で端末が使用できるようにネットワークを整備し、端末を追加整備する。 各校職員室、体育館、校長室、保健室への回線整備 タブレット端末（7台）	5,400	国 (10/10)
		7,555	

オンライン家庭学習環境整備支援（2,155千円）

教育総務課

事業概要

1人1台端末を家庭学習等でも活用できるよう、
未整備世帯にモバイルルーターを貸し出す。

対象者：Wi-Fi未整備世帯（R3年度調査）
48世帯 68人（うち就学援助9世帯）

経 費：2,155千円

内訳 1台当たり44,880円×48世帯
本体価格 21,780円
事務登録手数料 3,300円
月額使用料 @2,200円×9月

貸与方法

接続機器：学校タブレット専用

貸与期間：小中学校卒業まで

参考：毎年の通信料見込 1,268千円
（現時点での貸与数で試算）

使い方

学習者用デジタル教科書や学習支援ソフト内のドリル機能などを家庭でも活用

インターネットを使った調べ学習やオンライン学習など
・普段の家庭学習
・不登校対応
・臨時休業等対応など

学校内のハード整備とソフトの充実により
授業等での活用が進んでいる

県立高校でも活用が進められている

学習者用デジタル教科書
は国が検証実施中（小中）

1人1台端末
校内ネットワーク
電源キャビネット
教室ホワイトボード
液晶プロジェクタ等

学習支援ソフト
ICT支援員
教職員研修
指導者用デジタル教科書
学習者用デジタル教科書

高校入学時に端末購入
持ち帰り活用
アカウントの継続使用

令和3年度から一部導入実証事業
本年度は5年生以上の英語＋α
令和6年度教科書改訂から本格導入の動き



学習者用コンピュータ

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1590	事業名	修学旅行キャンセル料助成事業				事業区分	■新規 □継続		
担当課	教育総務課				担当係					
予算区分	款	9	教育費	項	2.3	小学校費・中学校費	目	2	教育振興費	

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	941	941					
補正後		941	941					

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症の影響により延期したために必要となったキャンセル料を助成する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】修学旅行 キャンセル料補 助金	対象学校：東伯中学校 助成金額：キャンセル料の全額（941千円）	941	国 (10/10)
	合計		941	

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	353	事業名	学校給食事業				事業区分	☐ 新規 ☒ 継続	
担当課	教育総務課			担当係	学校給食センター				
予算区分	款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	4	給食センター運営費

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
事業費	167,781			84,041		83,740	給食費負担費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正	167,781	2,065	2,065					
補正後		169,846	2,065		84,041		83,740	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症により臨時休校とした際の対応及び、急激な物価上昇に備えて食材購入費を増額する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】臨時休校に係る給食食材費補填	新型コロナウイルス感染症により臨時休校とした際の、学校給食食材の使用中止に係る経費分を補填する。 小中学校で2日ずつを想定 小 120,176円 (@296円×203人×2日) 中 181,306円 (@337円×269人×2日)	302	国 (10/10)
	【新】給食食材費の高騰対策	今後、急激な物価上昇となった場合に、提供する給食の質を落とさないために食材購入費を増額する。 1,763千円 (食材費の約2%を見込む)	1,763	国 (10/10)
	合計		2,065	

臨時休校に係る給食食材費補填（302千円）

教育総務課

事業概要

新型コロナウイルス感染等により臨時休業または学年、学級閉鎖等を行う際の、学校給食食材の使用中止に係る経費分を町費で補填する。

経費試算

小 120,176円（@296円×203人×2日）

中 181,306円（@337円×269人×2日）

*生徒数が多い小学校、中学校で、それぞれ2日間休校した場合を想定

これまでの休業等の状況

2/28～3/1 東伯中学校 休業

3/14 八橋小学校 休業

4/26 八橋小学校 休業

4/26～27 東伯中学校 学年閉鎖

給食食材費の高騰対策（1,763千円）

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、ウクライナ情勢に伴う原油価格や物価の高騰に対して、国は緊急対策を実施。

本町に関しては現時点では大きな影響を受けていないものの、今後の激変に備えた対応を行うもの。

事業概要

今後、急激な物価上昇となった場合に、提供する給食の質を落とさないために食材購入費を増額する。

経費試算

物価上昇率約2%を見込んで試算

88,150千円×2%(*)=1,763千円

(*)県庁所在地物価指数

食料費：2020年対比102.1%

令和 4 年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	1516	事業名	withコロナ時代の生涯学習推進環境整備	事業区分	■新規 □継続
担当課	社会教育課	担当係	生涯学習係・図書館・社会体育係		
予算区分	款	2	総務費	項	1
				目	11
					新型コロナウイルス感染症対策費

2 補正後の事業費等

項目	補正前	今回 補正額	財源内訳					備考
			国庫 支出金	県支出金	その他	起債	一般財源	
2号補正 6月定例	0	2,576	2,576				0	
補正後		2,576	2,576				0	

3 事業の概要

補正の概要	新型コロナウイルス感染症対策事業として、デジタル技術の活用、安全な場の提供等の環境整備を実施する。			
補正の内容	(単位：千円)			
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
	【新】 地区公民館デジタル環境整備事業	iPad、プロジェクター等整備 2,049,300円 【対象】町民 【目的】コロナ禍における事業、研修等のオンライン化に伴い各地区公民館でデジタル環境を整備し、町民への生涯学習機会の提供と推進を図る。 【事業方法】各地区公民館にiPad、プロジェクター等オンライン事業やりモート研修に対応できるよう整備する。	2,050	国10/10
	【新】 施設と資料の相互利用サービス	ブックトラック 39,900円×5台×1.1 【対象】施設利用者 【目的】図書館だけでなく、施設全体を利用することで、3密を避け、快適な読書環境を提供する。また、施設の機能や行事に合わせた資料を提供する。 【事業方法】図書館外（施設内）に図書の持ち出しを可能にし、利用促進を図る。	220	国10/10
	【新】 トレーニングルーム入退室管理システム導入	総合体育館トレーニングルーム利用入退室のシステム化 ・感染症対策：バーコードによる非接触型入退室管理 ・手続きの簡略化、事務負担の軽減 トレーニングルームの利用についてはコロナ禍においても一定の利用があり、増加傾向にある。 利用者の多くは年会費を納めている会員であり会員証を有している。 利用者の流れ ①来館→会員証の提示、②職員による目視による確認 ③利用簿に記載（氏名、住所、連絡先、利用時間、利用場所）→利用 システム導入後 ①来館→会員証をリーダーにかざす→利用 利用者の集計や管理の労力の軽減にも貢献 参考 トレーニングルーム利用者の推移 H30 19,112人 R1 23,118人 R2 15,782人 R3 19,457人	306	国10/10
	合計		2,576	
これまでの取組状況や改善点等				